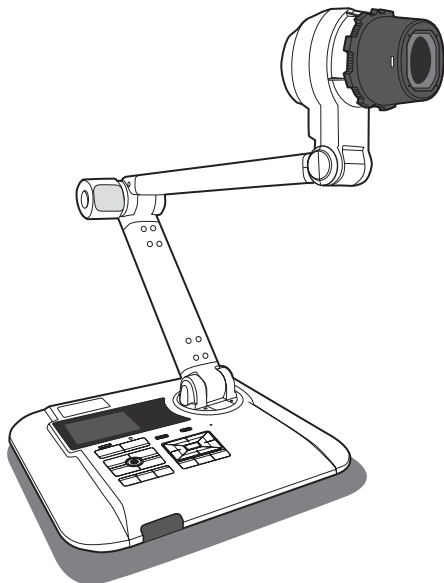


PRINCETON

書画カメラ

PDP-4K13

ユーザーズガイド



目次




付属品の確認	1	Ez DoQ Pro –ライブモード–	26
各部の名称	2	ライブ画面の説明	26
ドキュメントカメラ	2	ツールバー (ライブモード)	26
各部の名称と主な機能	3	Ez DoQ Pro –再生モード–	30
コントロールパネル	3	画面の説明	30
リモコン	4	動画の再生	31
ご使用前に	5	ツールバー (再生モード)	31
カメラヘッドを調節する	5	Ez DoQ Pro –描画モード–	32
イルミネーションランプを使用する	5	画面の説明	32
調光機能	5	ツールバー (描画モード)	32
折りたたみ型アームを調節する	5	困った時は	33
カメラローテーションリングを使用した画像の 角度調整	5	仕様	35
使用領域	6		
出力を切り替える	7		
明るさを調節する	7		
サイズを調節する	7		
フォーカスを調節する	8		
アンチグレアシートを使用する	8		
SDカードを使用する	9		
接続方法	10		
Step1：電源の接続	10		
Step2：出力解像度とアスペクト比の設定	10		
Step3：各種ケーブルとの接続	11		
パソコンと接続する	14		
基本操作	15		
プレビューモードのメニューオプション	15		
再生モードのメニューオプション	17		
動画を録画する／静止画像を撮影する	18		
再生する	18		
ファイルをパソコンにコピーする	19		
PCカメラとして使用する	19		
高度な操作	20		
ハイライト機能／マスク機能を使用する	20		
PIP (ピクチャーインピクチャー) 機能を使用 する	20		
スライドを投影する	21		
顕微鏡に接続する	22		
保管方法	23		
Ez DoQ Pro のインストール	24		
Ez DoQ Pro の起動	24		
画面の説明	25		

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。




- ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- 別紙で追加情報が同梱されている時は、必ず参照してください。
- 本製品を、本書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

安全上のご注意

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、必要な時すぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。

図記号の意味

	注意を促す記号（記号の中や近くに警告内容が記載されています）
	行為を禁止する記号（記号の中や近くに禁止内容が記載されています）
	行為を指示する記号（記号の近くに指示内容が記載されています）




⚠ 危険

- ❌ お子さまの手の届くところに本製品を放置しないでください。本体が倒れる、コードが首に巻きつくなどした場合、生命に危険を及ぼす恐れがあります。

⚠ 警告

- ❗ 発煙、焦げ臭いにおいの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、ACアダプターやUSBケーブルを抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
- ❗ 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、まず最初に本体の電源スイッチを切り、ACアダプターやUSBケーブルを抜いて販売店にご相談ください。
- ❌ 調理台や加湿器のそば、浴室など油煙や湿気が多い場所には置かないでください。火災、感電の原因になります。
- ❗ 雷鳴が聞こえたら、ACアダプターやUSBケーブルを速やかに取り外し、本製品の使用を中止してください。
- ❌ 本製品は、付属のACアダプターの使用を前提として設計、製造しております。付属ACアダプター以外のACアダプターの使用はしないでください。故障、火災、感電の原因になります。
- ❗ 本製品を落とす、物をぶつけるなどの衝撃が加わった場合や外装を破損した場合は、本体の電源スイッチを切り、ACアダプターやUSBケーブルを抜いて販売店に修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。
- ❌ 本製品の外装を外して分解したり、改造したりしないでください。故障、火災、感電の原因となります。
- ❌ 窓を閉め切った自動車の中や、直射日光の当たるところなど異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。外装や内部部品に悪い影響を与え、故障、火災、感電の原因になります。
- ❌ 本製品を高温や多湿の場所での製品の使用や放置はしないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- ❗ 電源ケーブルや映像ケーブルなどが損傷（芯線の露出、断線など）した場合は、ただちに使用をやめてください。そのまま使用を続けると火災、感電の原因になります。
- ❌ 電源ケーブルや映像ケーブルなどの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に折り曲げる、ねじる、引っ張るなどはしないでください。ケーブルが破損して火災、感電の原因となります。
- ❌ 電源ケーブルや映像ケーブルなどを熱器具の近くや直射日光の当たるところに近づけないでください。コードの被膜が溶けて火災の原因となります。
- ❌ 電源ケーブルや映像ケーブルなどを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。つまずいて転倒したり、本体が落下し怪我や故障の原因となります。
- ❌ ぐらついた台や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。また設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。本体が落下し怪我や故障の原因となります。
- ❌ 濡れた手で本製品のケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

注意

-  長時間本製品を使用しない場合は、安全のために必ずコンセントから AC アダプターを抜いてください。
-  お手入れの際は、安全のため AC アダプターをコンセントから抜いてください。
-  AC アダプターを抜くときは電源ケーブルを引っ張らず必ず AC アダプターを持って抜いてください。ケーブルが傷つき火災、感電の原因になります。

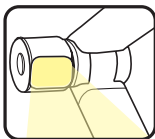
ご使用前のご注意

- 小さなお子さまが、折りたたみ型アームにさわって怪我をしないよう十分にご注意ください。

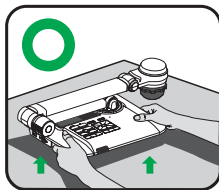


アームの内側の部分に手を置くと怪我をする恐れがあります。

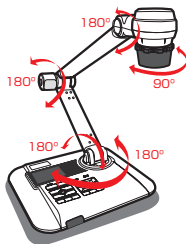
- LED 光源部分を直接のぞき込まないでください。目に障害が発生する可能性があります。



- 本製品を移動させる場合は、本体の土台の部分を両手で支えるようにしてお持ちください。アーム部分やカメラヘッド部分のみを持ち上げるのはおやめください。



- カメラヘッド部分が机やその他の硬い部分に当たらないようにご注意ください。
- アームを持ち上げて逆さにしないでください。
- 本体の向きを変えるときは、アームを支えながら行うようにしてください。
- 本製品の可動範囲は右図のとおりです。

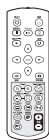


付属品の確認

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



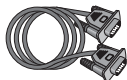
ドキュメントカメラ



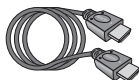
リモコン



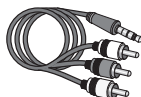
リモコン用単4乾電池×2本
(動作確認用)



VGA ケーブル



HDMI ケーブル



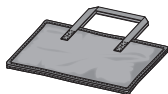
AV ケーブル (黄/赤白)



USB ケーブル



AC アダプター



キャリングバッグ



顕微鏡アダプター
(Ø28mm)



顕微鏡アダプター
(Ø31mm)



顕微鏡アダプター
(Ø33mm / Ø34mm)



アンチグレアシート



ユーザーズガイド
(本書)

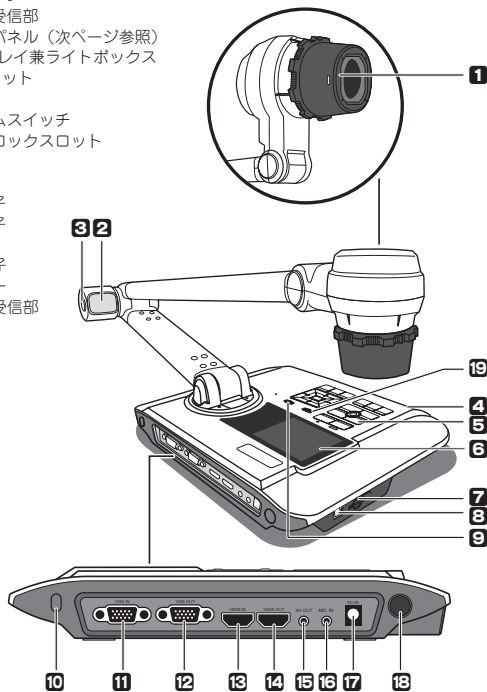


ソフトウェア CD-ROM

各部の名称

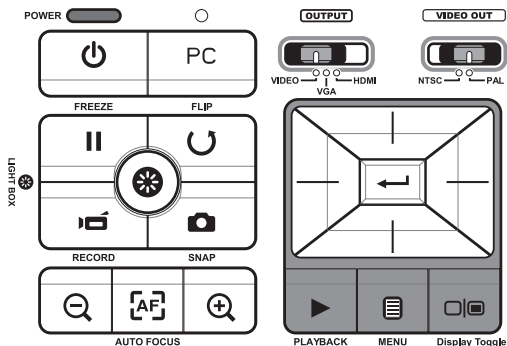
ドキュメントカメラ

- 1 カメラレンズ/カメラローテーションリング
- 2 ランプ
- 3 ランプ電源ボタン
- 4 リモコン信号受信部
- 5 コントロールパネル (次ページ参照)
- 6 LCD ディスプレイ兼ライトボックス
- 7 SD カードスロット
- 8 USB ポート
- 9 テレビシステムスイッチ
- 10 セキュリティロックスロット
- 11 VGA 入力端子
- 12 VGA 出力端子
- 13 HDMI 入力端子
- 14 HDMI 出力端子
- 15 AV 出力端子
- 16 マイク入力端子
- 17 電源コネクター
- 18 リモコン信号受信部
- 19 出力スイッチ



各部の名称と主な機能

コントロールパネル



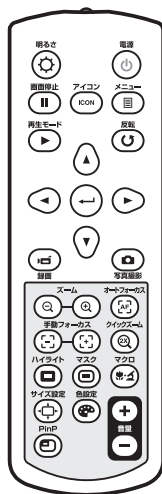
ボタン	機能
	出力端子を選択します。
	NTSC方式とPAL方式を切り替えます。(日本はNTSC方式です。)
	3インチ液晶画面のバックライトのオン/オフを切り替えます。
	電源のオン/オフをします。 電源オン時 POWER ランプは青色に、オフ時は橙色に光ります。
PC	VGA または HDMI の入力端子に入った信号をスルーで各出力端子へ送ります。 VGA と HDMI の選択は出力スイッチ (VIDEO OUT) で行います。
	3インチ液晶画面と外部ディスプレイとの映像表示を切り替えます。
	現在表示されている映像を静止表示します。 ※再生中の動画を一時停止します。
	OSD メニューの表示 / 非表示を切り替えます。

ボタン	機能
	動画を録画します。
	静止画像を撮影します。 再生モードを終了しプレビューモードに戻ります。
	保存した動画や静止画像を表示する、再生モードに入ります。
	ボタンを押すごとに 180°⇒180° 反転⇒0° 反転⇒0° の順で切り替わります。 90° までの角度調整はカメラローテーションリングを回転させて調整します。
	項目を選択したり調節するときに使います。
	画像をズームイン / ズームアウトします。
	自動でフォーカスを調整します。

リモコン

ボタン	機能
	明るさの調節メニューを表示します。
	電源のオン/オフをします。
	現在表示されている映像を静止表示します。※再生中の動画を一時停止します。
ICON	オンスクリーン アイコンの表示/非表示を切り替えます。
	OSD メニューの表示/非表示を切り替えます。
	保存した動画や静止画像を表示する、再生モードに入ります。
	ボタンを押すごとに 180° ⇒ 180° 反転⇒ 0° 反転⇒ 0° の順で切り替わります。90° までの角度調整はカメラローテーションリングを回転させて調整します。
	項目を選択したり調整するときに使います。
	動画を録画します。
	静止画像を撮影します。再生モードを終了しプレビューモードに戻ります。
	画像をズームアウト/ズームインします。
	自動でフォーカスを調節します。
	レベル バーを使って手動でフォーカスを調節します。
	クイックズーム機能を 2X または 4X に設定します。
	ハイライト機能のオン/オフを切り替えます。
	マスク機能のオン/オフを切り替えます。
	マクロ/ノーマルを切り替えます。
	ハイライト/マスキング部分のサイズを方向ボタンで調整します。

ボタン	機能
	ハイライト/マスキング部分の外側の領域の色を方向ボタンで設定します。
	音量を大きく/小さくします。
	ピクチャーインピクチャー機能のオン/オフを切り替えます。※表示中の画面上に小さいサイズの静止画像を表示します。



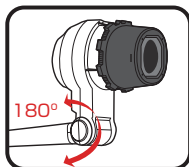
- ❗ このリモコンは赤外線を使って操作しますが、本体との距離が離れすぎるとうまく機能しない可能性があります。
- ❗ 電池は、「+」極、「-」極の印に合わせて正しく挿入してください。
- ❗ リモコンは単4電池（AAA）を2本使用します。新しい電池と古い電池、または異なるタイプ（アルカリ電池とマンガン電池等）の電池を組み合わせて使用しないでください。

ご使用の前に

このセクションでは、ドキュメント カメラを使いやすいように調節するヒントについて説明します。

カメラヘッドを調節する

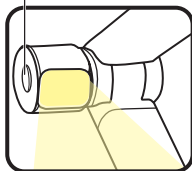
カメラヘッドの向きは上または下に 180 度自由に変わられます。



イルミネーションランプを使用する

周りが暗い時は、ランプを点灯させてください。

ランプボタン



調光機能

ランプは 3 段階の調光ができます。
ランプボタンを押すごとに「弱」⇒「中」⇒「強」⇒「オフ」と切り替わります。

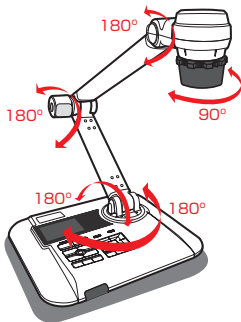
折りたたみ型アームを調節する

折りたたみ型アームの向きは上または下に 180 度自由に変わられます。下側のアームは作業領域に合わせて 180 度回転します。

- ① アームを折り曲げるときは、本体パネル部をしっかり押し倒れたりしないように注意し折り曲げてください。

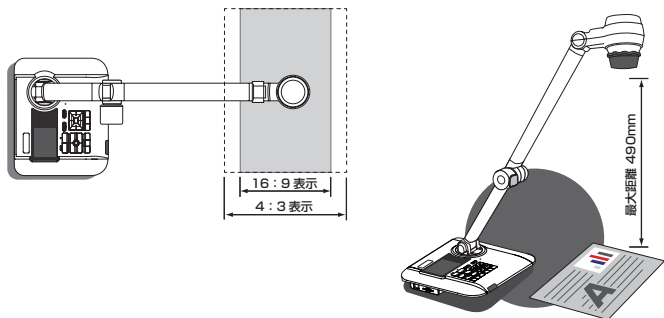
カメラローテーションリングを使用した画像の角度調整

カメラローテーションリングを回して、最大 90° まで画像の角度調整が可能です。
90° 以上の角度調整は、本体およびリモコンのボタンを使用して調整します。

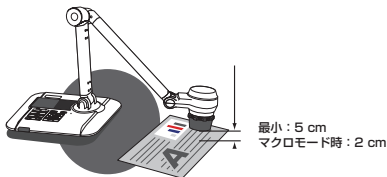
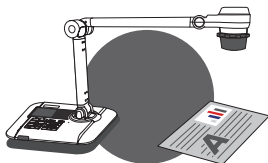
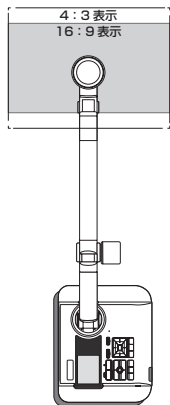



使用領域

■ 通常の使用領域



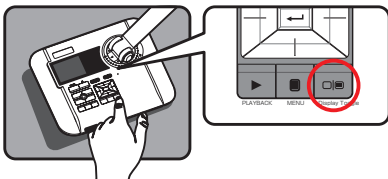
■ その他の使用領域



❗ 書類を使用領域に配置できないときは、カメラローテーションリングおよびコントロールパネルまたはリモコンの  [反転 (FLIP)] ボタンを押して画像を回転させます。

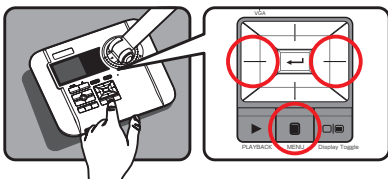
出力を切り替える

□▣ [画面切替 (Display Toggle)] ボタンを押すと、出力スイッチ (VIDEO OUT) に設定された出力先に映像を出力します。



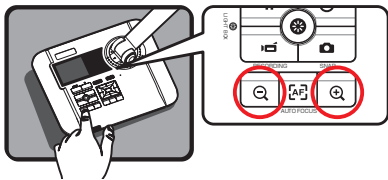
明るさを調節する

1. ☰ [メニュー (MENU)] ボタンを押して、⊙ [明るさ] モードを選択します。
2. ◀ / ▶ ボタンを使って明るさのレベルを調節します。




サイズを調節する

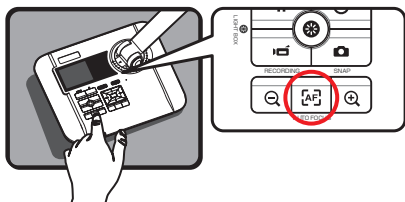
🔍/🔍 [ズーム] ボタンを押して、書類に合わせてズームアウト / ズームインを行います。





フォーカスを調節する

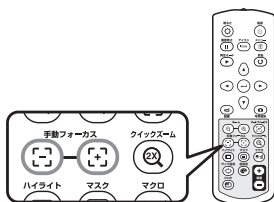
■ オートフォーカス機能を使用する

 [オートフォーカス (AUTO FOCUS)] ボタンを押して、フォーカスを自動調節します。



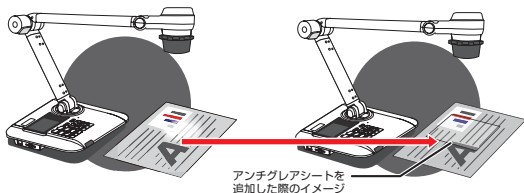
■ 手動でのフォーカス調節

リモコンの   [手動フォーカス] ボタンを押して、フォーカスを調節します。




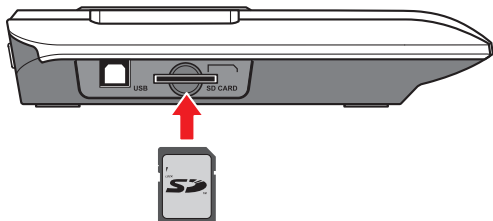
アンチグレアシートを使用する

アンチグレアシートは、光りやすいものや光沢のある表面の光の反射を抑えるための透明なプラスチック板です。光りやすい物体や雑誌など光沢のある表面の上にアンチグレアシートを置くことで光の反射を抑えることができます。ご使用の周辺環境や書類によっては効果が見られない場合もありますがご了承ください。



SD カードを使用する

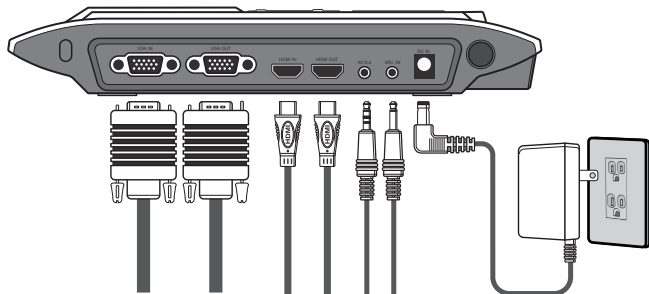
1. ラベルの付いた面を上にしてカードをスロットに挿入し、ロックされるまで押し込みます。
2. カードが正しく挿入され認識されると、 アイコン が画面上に表示され、内蔵メモリはアクセスできない状態になります。
3. カードを取り出すには、カードを一度奥に押しロックを外してからゆっくりと引き出します。



- ❗ 対応カードは最大 256GB までの SD / SDHC / SDXC カードです。
- ❗ 新しい SD カードを使用する際は、本製品でフォーマットが必要になることがあります。フォーマット中は、電源を OFF にしないでください。
- ❗ 他製品で既にフォーマットした SD カードも、本製品で使用する際は再度フォーマットが必要な場合があります。
- ❗ SD カードが挿入されていない時は内蔵メモリーに静止画が保存されます。また動画撮影ができません。

接続方法

■ 接続図



Step1：電源の接続

AC アダプターを本体の電源コネクタと AC コンセントへ接続します。













Step2：出力解像度とアスペクト比の設定

出力データやアスペクト比設定に応じて、さまざまな出力解像度を利用できるようになります。

次の表を参照し設定してください。

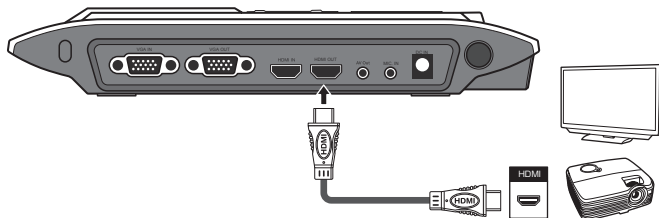
出力	アスペクト比	映像システム	解像度	垂直周波数
HDMI	16 : 9	—	3840 × 2160	30Hz
	16 : 9	—	1920 × 1080	50Hz/60Hz
	16 : 9	—	1280 × 720	50Hz/60Hz
VIDEO	—	NTSC	720 × 480	60Hz
	—	PAL	720 × 576	50Hz
VGA	4 : 3	—	1600 × 1200	50Hz/60Hz
	4 : 3	—	1024 × 768	50Hz/60Hz

Step3 : 各種ケーブルとの接続

出力	出力端子	ケーブル	ディスプレイの 入力端子
HDMI	 HDMI OUT		 HDMI IN
VGA	 RGB OUTPUT		 RGB INPUT
	 AV OUTPUT		Red White  AUDIO IN
VIDEO	 AV OUTPUT		Red White Yellow  AUDIO IN VIDEO IN

■ HDMI 出力経由で接続する

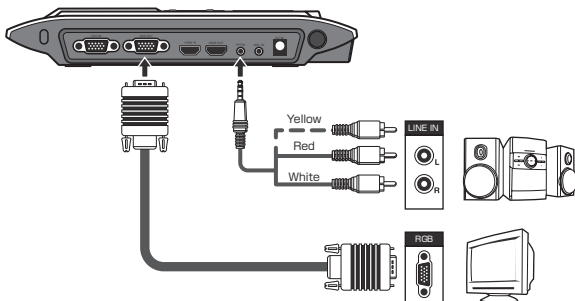
1. 付属の HDMI ケーブルを使って本体の HDMI 出力 (HDMI OUT) 端子から HDTV へ接続します。
2. 出力スイッチ (OUTPUT) の設定が HDMI モードであることを確認し、適切なアスペクト比を選択します。



❗ HDMI 出力端子に接続した場合は、音声と映像は HDMI ケーブルから出力されます。

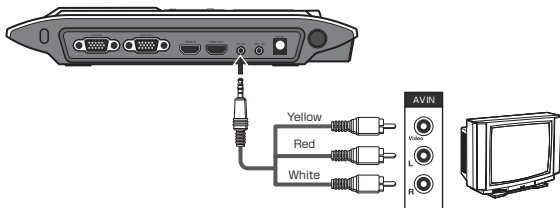
■ VGA 出力経路で接続する

1. 付属の VGA ケーブルを使って本体の VGA 出力 (VGA OUT) 端子からテレビまたはディスプレイの VGA 入力端子 (または RGB 入力端子) へ接続します。
2. 出力スイッチ (OUTPUT) の設定が VGA モードであることを確認し、適切なアスペクト比を選択します。
3. 音声を出力するには、内蔵スピーカーを使用するか、付属の AV ケーブルを使用して本体の AV 出力 (AV OUT) 端子にスピーカーなどを接続します。AV 出力 (AV OUT) 端子接続時は本体スピーカーから出力されません。



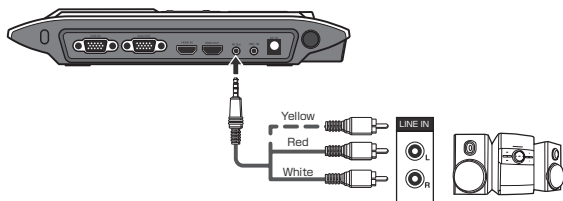
■ ビデオ出力経路で接続する

1. 付属の AV ケーブル (黄色) を使って本体の AV 出力 (AV OUT) 端子からテレビのコンポジットビデオ端子へ接続します。
2. 出力スイッチが VIDEO モードに設定されていることを確認してください。
3. 音声を出力するには、付属の AV ケーブルを使用して本体の AV 出力 (AV OUT) 端子からテレビやスピーカーなどへ接続します。



■ スピーカーと接続する

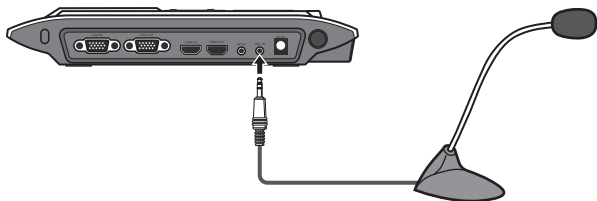
付属の AV ケーブルを本体の AV 出力 (AV OUT) 端子に接続します。



❗ イヤホンをお使いの際は、突然の大きな音量で耳を傷めないようにするため、音量を予め小さく調節してからイヤホンをお使いください。

■ 外付けマイクと接続する

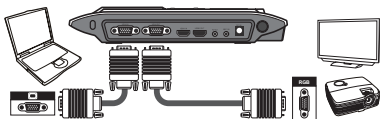
市販の 3.5mm モノラルマイクを本体のマイク入力 (MIC. IN) 端子に接続します。
外付けマイクを接続すると、内蔵マイクの機能が無効になります。



パソコンと接続する

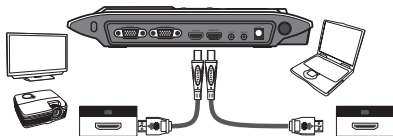
■ VGA ケーブル経由で接続

VGA ケーブルを使って本体の VGA 入力 (VGA IN) 端子からコンピューターの VGA 出力 (VGA OUT) 端子へ接続します。




■ HDMI ケーブル経由で接続

HDMI ケーブルを使って本体の HDMI 入力 (HDMI IN) 端子からコンピューターの HDMI 出力 (HDMI OUT) 端子へ接続します。



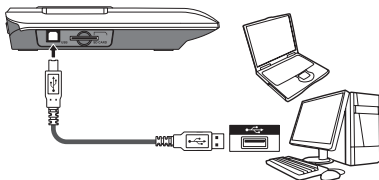
❗ パソコンの画像を表示するには、使用する端子に出力スイッチ (VIDEO OUT) を合わせてコントロールパネルの PC ボタン (PC) を押します。


❗ ノートパソコンのディスプレイモードを使用するには、キーボードのファンクションキー (Fn + ) を使ってディスプレイモードを切り替えます。別のコマンドについては、お使いのノートパソコンの取扱説明書を参照してください。

❗ 本製品の VGA 入力 (VGA IN) 端子および HDMI 入力 (HDMI IN) 端子は、パソコンの映像を VGA 出力 (VGA OUT) 端子および HDMI 出力 (HDMI OUT) 端子へスルー出力するためのものです。内蔵の 3 インチ液晶画面に表示することはできません。









■ USB 経由で接続

USB ケーブルを使って本体の USB 端子からコンピューターの USB 端子へ接続します。



1.  [メニュー (MENU)] ボタンを押します。
2. [USB 接続] を選択します。パソコンから内蔵メモリー、SD カードを参照する場合は、[ディスク] を選択します。USB カメラとして使用する場合は、[PC カメラ] を選択します。[ディスク] を選択しパソコンと接続した場合で、SD カードを挿入している場合は SD カードの内容を、SD カードを挿入していない場合は内蔵メモリーの内容を参照することができます。

基本操作

1. リモコンまたは本体のコントロールパネルの  [メニュー (MENU)] ボタンを押します。
2. タブの間を移動するには、 /  ボタンを押します。
3. 選択を決定したり、選択した設定を表示するには、 を押します。
4. 設定を調整するには、 /  を押します。
5. 新しい設定を有効にするには、 を押します。
6. OSD メニューを非表示にするには、もう一度  [メニュー (MENU)] ボタンを押します。

プレビューモードのメニューオプション



項目	アイコン	オプション	説明
明るさ		—	右/左ボタンを使って、画像の明るさを調節します。
色効果		写真 (初期設定)	写真やグラフなど、より明るく表示したい場合に使用します。
		テキスト	文章や設計図など、文字や線が多用された文書を表示する場合に使用します。
		B&W (白黒)	モノクロカメラ画像を出力するときや、見やすい画面にするときに使います。白黒印刷のドキュメントを撮影するときにも選択します。
		ネガ	カメラフィルムのネガイメージを出力するときに使います。
		スケッチ	画像にスケッチ加工を施します。
ホワイトバランス		オート (初期設定)	ホワイトバランスを自動調整します。
		蛍光灯	使用環境の光源に合わせてホワイトバランスを選択します。
		白熱灯	
		カスタマイズ	ホワイトバランスを手動で調整します。
クイックズーム		2 × / 4 × (初期設定 : 2 ×)	クイックズーム機能を 2 × または 4 × に設定します。
フォーカス		通常 (初期設定)	標準モードで撮影する場合に選択します。
		マクロ	マクロ撮影する場合や顕微鏡を接続する場合に選択します。

項目	アイコン	オプション	説明	
写真サイズ		0.8MP / 2MP / 5MP / 13MP (初期設定: 5MP)	静止画のピクセル数を選択します。 解像度 [0.8MP: 1024 × 768] [2MP: 1600 × 1200] [5MP: 2560 × 1920] [13MP: 4160 × 3120] の JPG 形式となります。	
ビデオモード		高画質 (初期設定)	録画時のビデオ設定を行います。 HQ では 15fps、HFR では 30fps で録画されます。	
		高フレームレート		
設定	ピープ音		オフ/オン (初期設定: オン)	操作音をオン/オフにします。
	電源周波数		60Hz / 50Hz (初期設定: 60Hz)	蛍光灯下で使用する際に画面がちらつくのを抑えるために使用します。この設定は、ご使用の地域の電力の周波数に依存します。おおむね、東日本は 50Hz、西日本は 60Hz となっております。
	USB 接続		オフ	USB 接続機能を使用しない場合に選択します。
			ディスク	USB 大容量記憶デバイスモードとして使用する場合に選択します。
			PC カメラ (初期設定)	PC カメラ モードを使用する場合に選択します。
	HDMI 出力		720P (初期設定)	出力解像度を選択します。
			1080i	
			4K 2K	
	VGA 出力		XGA (初期設定)	出力解像度を選択します。
			UXGA	
日付/時刻		—	日付と時刻を設定します。	
言語		(初期設定: 日本語)	OSD メニューで使用する言語を選択します。 外部映像出力時には表示されません。	
フォーマット		はい/いいえ	内蔵メモリー、SD カードをフォーマットします。フォーマットすると、保存されているデータはすべて削除されます。予めバックアップを取るなどしてから操作を行ってください。外部映像出力時には表示されません。	
初期設定		はい/いいえ	工場出荷時設定に戻ります。現在の保存情報が上書きされますのでご注意ください。	

再生モードのメニューオプション

項目	アイコン	オプション	説明
1 枚削除		はい/いいえ	現在の選択しているファイルを削除します。
すべて削除		はい/いいえ	内蔵メモリー、SD カード内に保存された動画、静止画像ファイルをすべて削除します。
スライドショー		オフ/オン (初期設定：オフ)	スライドショーを開始します。
撮影情報		—	ファイルのタイトル、保存日時と時刻、サイズ、解像度と録画時間を表示します。
音量		—	再生音量を調整します。右/左 ボタンを使って音量を調節します。
投影		—	再生モードを終了してプレビューモードに戻ります。








動画を録画する／静止画像を撮影する

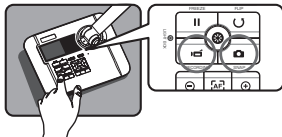
1. オブジェクトまでの距離によって、フォーカスモードを選択します。近接撮影をする場合は  または  [マクロ] を選択します。



通常： 5cm 以上（光学ズーム 13 倍使用時は 30cm ～ 48cm）

マクロ： マクロ： 2cm 以上

2.   [ズーム] ボタンを押すと、画面上でズームイン、ズームアウトします。
3. オートフォーカス／手動フォーカス
自動でフォーカスを調節するには、 [オートフォーカス (AUTO FOCUS)] ボタンを押します。フォーカスを微調整するときは、リモコンの   [手動フォーカス] ボタンを使います。
4. 録画を開始するには、 [録画(RECORDING)] ボタンを押します。もう一度押すと、録画を停止します。静止画像を撮影するには  [写真撮影 (SNAP)] ボタンを押します。







❗ 動画撮影にはSDカードが挿入されている必要があります。動画の画面サイズは映像出力先によって以下のように変わります。

- ・内蔵 3 インチ LCD ディスプレイ = 1024 × 768
- ・VIDEO 外部出力 = 1024 × 768
- ・VGA 外部出力 (XGA/UXGA) = 1024 × 768
- ・HDMI 外部出力 (1080i) = 1920 × 1080
- ・HDMI 外部出力 (720p/4K2K) = 1280 × 720

再生する

1.  [再生 (PLAYBACK)] ボタンを押します。




2. 最後に記録した画像または動画の再生を始めます。
3.  /  ボタンを使って開くファイルを変更します。
4. 再生モードを終了するときには、 [録画 (RECORDING)] ボタンまたは  [写真撮影 (SNAP)] ボタンを押してください。プレビューモードに戻ります。

ファイルをパソコンにコピーする

静止画 (jpg) および動画 (avi) のファイル名は CLIPxxxx (xxxx は 4 桁の通し番号) とし
て保存されます。

録画された動画ファイルをパソコンで再生する場合には、再生ソフトウェアを予めインス
トールしておく必要があります。

1. 本製品の電源をオンにします。
2. USB ケーブルを使って本製品をコンピューターに接続します。
3.  [メニュー (MENU)] ボタンを押します。→ [USB 接続] を選択します。→ [ディスク]
を選択します。内蔵メモリーまたは SD カード (SD カードを挿入している場合) を検出し
ます。

この操作を行うことで、コンピューターのソフトウェアで内蔵メモリーや SD カードの動画や
静止画像を表示できるようになります。また、ファイルをコピー&ペーストでパソコンにフ
ァイルを移すこともできます。

- ❗ 操作パネルまたはリモコンが動作中のときは、USB ケーブルの接続を外さないでください。製
品が不具合を起こす可能性があります。
 - ❗ 設定の変更については、「高度な操作」(P.20) を参照してください。



PC カメラとして使用する

本製品は PC カメラとして使用することができます。

■ パソコンと接続する

PC カメラとして使用する場合は、本製品をパソコンに接続します。パソコンの電源を入れて、
その後に付属の USB ケーブルをお使いのパソコンの USB ポートと本製品の USB ポートに
接続してください。

■ 『Ez DoQ Pro』を使用する場合

1. 本製品の USB モードが [PC カメラ] になっていることを確認します。別のモードになっ
ている場合は、 [メニュー (MENU)] ボタンを押して [USB 接続] を選択します。次に、
 [PC カメラ] を選択して OK ボタンを押して確定します。
2. 本製品をパソコンに接続します。パソコンの電源を入れて、その後に付属の USB ケー
ブルをお使いのパソコンの USB ポートと本製品の USB ポートに接続します。コネクタと
ポートの位置が正しいことを確認してください。
3. パソコンで 『Ez DoQ Pro』 を起動します。



HINT


Ez DoQ Pro に関しては「Ez DoQ Pro について」(P.24) を参照してください。

高度な操作

ハイライト機能／マスク機能を使用する


この機能を使用した動画の録画や静止画像の撮影はできません。

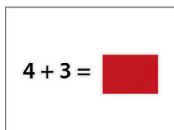
■ ハイライト機能



1. 出力した画像の特定の部分を目立たせたいときは、ハイライト表示を利用します。
2.  リモコンの [ハイライト] ボタンを押して、方向ボタンでハイライト表示する領域を指定します。ハイライト機能を終了するには、再度リモコンの [ハイライト] ボタンを押してください。




■ マスク機能

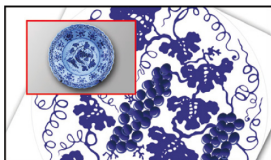
1. 出力された画像の特定の部分をマスクングできます。
2.  リモコンの [マスク] ボタンを押して、方向ボタンでマスク表示する領域を指定します。マスク機能を終了するには、再度リモコンの [マスク] ボタンを押してください。








- ❗ ハイライト機能やマスク機能を使用中にリモコンの  [サイズ設定] ボタンを押しながら、本体の方向ボタンを押すとハイライト / マスキング部分のサイズを変更することができます。
- ❗ ハイライト機能やマスク機能を使用中にリモコンの  [色設定] ボタンを押しながら、本体の方向ボタンを押すとハイライト / マスキング部分の色を変更することができます。

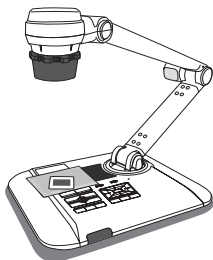
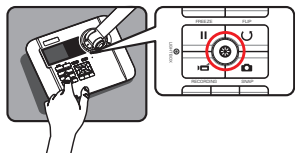
PIP (ピクチャーインピクチャー) 機能を使用する


1.  リモコンの [PinP] ボタンを押すと、ライブカメラ画像上に4分の1サイズの画像を表示します。
2. 上 / 下ボタンを使って、表示する画像を変更します。
3. PIP 機能を終了するには、再度リモコンの [PinP] ボタンを押してください。

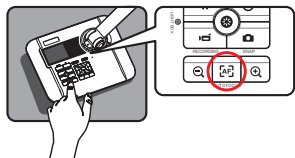


スライドを投影する

1.  [画面切替 (Display Toggle)] を押し、外部ディスプレイに映像を出力します。
2. アンチグレアシートを内蔵パネルの上に置いて、スライドをアンチグレアシートの上に置きます。
3.  [ライトボックス (LIGHTBOX)] ボタンを押して、内蔵パネルのバックライトをライトボックスとして点灯させます。
4. カメラヘッドの位置を調整します。
5. フォーカスモードをマクロに切り替えます。 [メニュー (MENU)] を押して、 [フォーカス] を選択して [マクロ] を選択するか、リモコンの  [マクロ] ボタンを押します。



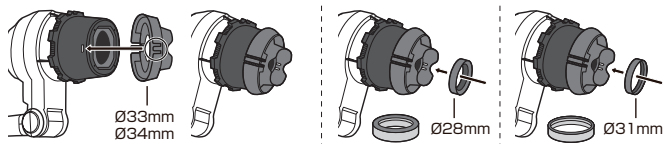
6. 画像がぼやけている場合は、 [オートフォーカス (AUTO FOCUS)] ボタンを押すと、よりくっきりとした画像になります。



顕微鏡に接続する

顕微鏡に接続すると、顕微鏡で観察するミクロの世界を大きな画面で見られるようになります。

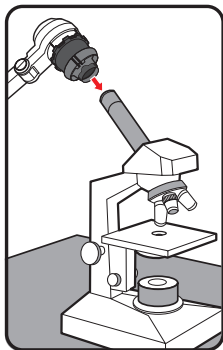
1. 顕微鏡と、対象物を調整します。
2. 適切な顕微鏡アダプターを選択します。顕微鏡アダプターアクセサリは「 $\varnothing 28\text{mm}$ 」「 $\varnothing 31\text{mm}$ 」「 $\varnothing 33\text{mm}$ 」「 $\varnothing 34\text{mm}$ 」のアイピースに対応しています。
 $\varnothing 33\text{mm}$ や $\varnothing 34\text{mm}$ のアイピースには、 $\varnothing 33 / \varnothing 34\text{mm}$ の顕微鏡アダプターを装着します。
 $\varnothing 28\text{mm}$ のアイピースには、 $\varnothing 28\text{mm}$ アダプターを $\varnothing 33 / \varnothing 34\text{mm}$ に差し込んでください。
 $\varnothing 31\text{mm}$ のアイピースには、 $\varnothing 31\text{mm}$ アダプターを $\varnothing 33 / \varnothing 34\text{mm}$ に差し込んでください。



3. 顕微鏡アダプターをレンズに取り付けます。
4. フォーカス モードをマクロに切り替えます。
[メニュー (MENU)] を押して、
[フォーカス] を選択して [マクロ] を選択するか、リモコンの [マクロ] ボタンを押します。




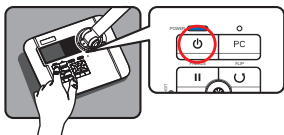
5. 顕微鏡アダプターにレンズを取り付けて、顕微鏡に装着します。



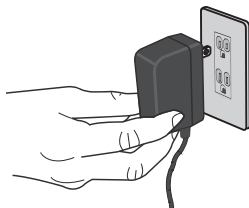
- ❗ 画像がぼやけている場合、本製品または顕微鏡のフォーカスを調整してください。
- ❗ [AF] [オートフォーカス (AUTO FOCUS)] ボタンを押すか、リモコンの [手動フォーカス] ボタンを押してフォーカスを微調整します。

保管方法

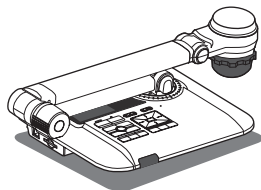
1. 本製品の電源をオフにします。本体の電源ボタンを長く押すか、リモコンの  [電源] ボタンを押します。



2. 電源コードのコンセントから外します。次に電源アダプターとその他のケーブルを本体から外します。



3. 図に示す方向に、カメラヘッドとアームを折りたたみます。

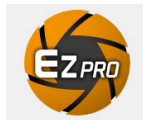


Ez DoQ Pro について

Ez DoQ Pro はパソコンに接続された書画カメラの映像を表示して、映像の録画や静止画像のお保存、画面上にテキストや図形などを描画できるソフトウェアです。
パソコンに保存されている動画や静止画の表示再生も可能です。

Ez DoQ Pro のインストール

1. インストールディスクをパソコンに挿入します。
2. ソフトウェア CD-ROM の Ez DoQ Pro フォルダを開き、Ez DoQ Pro_setup.exe を実行してください。以降画面の指示に従ってインストールを行ってください。
3. インストールが完了すると、スタート画面（スタートメニューまたはアプリケーション）に「Ez DoQ Pro」が追加されます。



Ez DoQ Pro の起動

「Ez DoQ Pro」アイコンをダブルクリックするか、スタートメニューまたはアプリケーションから「Ez DoQ Pro」を起動します。

書画カメラが接続されている状態で「Ez DoQ Pro」を起動すると、カメラ映像が表示されます。

「Ez DoQ Pro」には3つの動作モードがあり、画面上部のモードボタンを選択して動作モードを切り替えます。

■ ライブモード（書画カメラの映像を表示）

書画カメラの映像が表示されます。
画面上に描画したりエフェクト加工することができます。

■ 再生モード

パソコンに保存されている静止画や動画ファイルを表示・再生します。再生・再生中の画面上に描画することもできます。




■ 描画モード

無地の画面が表示され自由に描画することができます。
背景色は「白」と「黒」を選択できます。

画面の説明



■ モードボタン

	ライブモード	ライブモードを起動します。 書画カメラの映像を表示する際に選択します。 ☞ 「Ez DoQ Pro -ライブモード-」(P.26)
	再生モード	再生モードを起動します。 パソコンのデータを表示する際に選択します。 ☞ 「Ez DoQ Pro -再生モード-」(P.30)
	描画モード	描画モードを起動します。 無地の画面が表示され自由に描画することができます。 ☞ 「Ez DoQ Pro -描画モード-」(P.32)

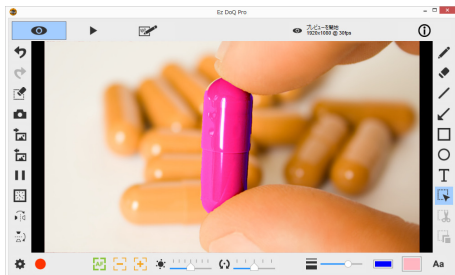
■ ツールバー

使用中のモードに応じて、描画や加工に使用するツールが表示されます。
表示されるボタンは、選択中のモードや操作によって異なります。







Ez DoQ Pro –ライブモード–






「ライブモード」を選択すると、書画カメラ映像が表示されます。
画面上に描画したりエフェクト加工することができます。


ライブ画面の説明



ツールバー（ライブモード）

	元に戻す	直前の操作元に戻します。
	やり直す	取り消した操作を元に戻します。
	全消去／選択消去	クリックすると画面上に描画した内容をすべて消去します。 「範囲選択」した後にボタンをクリックすると、選択範囲が消去されます。
	スナップショット	クリックすると表示中の画面を静止画（jpg形式）として保存します。 保存先は「設定」の中にある「ファイルの保存場所」になります。
	描画をインポート	保存した描画内容を読み込みます。
	描画をエクスポート	画面上に描画した内容を静止画（png形式）として保存します。

	一時停止	カメラ映像の表示を一時停止します。																						
	インターバル撮影	<p>表示中の画面を設定した間隔でインターバル撮影します。撮影された画像は png 形式で保存されます。</p> <p>ボタンをクリックすると設定画面が表示されます。「撮影間隔」と「撮影枚数」を設定して「撮影開始」をクリックすると、撮影を開始します。「撮影枚数」まで撮影すると自動的に停止します。</p>																						
	水平方向に反転	クリックする毎に、画面を水平方向に反転します。																						
	垂直方向に反転	クリックする毎に、画面を垂直方向に反転します。																						
	設定	<p>デバイス設定画面を表示します。</p> <table border="1" data-bbox="384 573 902 1263"> <tr> <td data-bbox="384 573 495 1006" rowspan="5">ビデオ</td> <td data-bbox="498 573 650 666">デバイス</td> <td data-bbox="653 573 902 666">映像入力元を選択します。書画カメラ映像の場合は「Document Camera」を選択します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="498 671 650 717">フォーマット</td> <td data-bbox="653 671 902 717">映像投影のフォーマットを設定します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="498 722 650 768">フレームレート</td> <td data-bbox="653 722 902 768">投影映像フレームレートを変更します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="498 773 650 819">品質</td> <td data-bbox="653 773 902 819">投影映像の画質を変更します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="498 824 650 1006">フリッカー対策</td> <td data-bbox="653 824 902 1006">蛍光灯下で画面がちらつく際に設定してください。この設定は、ご使用の地域の電力の周波数に依存します。おおむね、東日本は 50Hz、西日本は 60Hz となっております。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1010 495 1132" rowspan="2">オーディオ</td> <td data-bbox="498 1010 650 1103">デバイス</td> <td data-bbox="653 1010 902 1103">音声入力元を選択します。書画カメラ音声の場合は「Document Camera」を選択します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="498 1108 650 1132">フォーマット</td> <td data-bbox="653 1108 902 1132">入力音声フォーマットです。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="384 1137 495 1209">ファイルの保存場所</td> <td data-bbox="653 1137 902 1209">「録画」や「描画のエクスポート」等でファイルを保存する際の保存先を変更します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1214 495 1263">システム環境設定</td> <td data-bbox="498 1214 650 1263">言語</td> <td data-bbox="653 1214 902 1263">画面表示に使用する言語を変更します。</td> </tr> </table>	ビデオ	デバイス	映像入力元を選択します。書画カメラ映像の場合は「Document Camera」を選択します。	フォーマット	映像投影のフォーマットを設定します。	フレームレート	投影映像フレームレートを変更します。	品質	投影映像の画質を変更します。	フリッカー対策	蛍光灯下で画面がちらつく際に設定してください。この設定は、ご使用の地域の電力の周波数に依存します。おおむね、東日本は 50Hz、西日本は 60Hz となっております。	オーディオ	デバイス	音声入力元を選択します。書画カメラ音声の場合は「Document Camera」を選択します。	フォーマット	入力音声フォーマットです。	ファイルの保存場所		「録画」や「描画のエクスポート」等でファイルを保存する際の保存先を変更します。	システム環境設定	言語	画面表示に使用する言語を変更します。
ビデオ	デバイス	映像入力元を選択します。書画カメラ映像の場合は「Document Camera」を選択します。																						
	フォーマット	映像投影のフォーマットを設定します。																						
	フレームレート	投影映像フレームレートを変更します。																						
	品質	投影映像の画質を変更します。																						
	フリッカー対策	蛍光灯下で画面がちらつく際に設定してください。この設定は、ご使用の地域の電力の周波数に依存します。おおむね、東日本は 50Hz、西日本は 60Hz となっております。																						
オーディオ	デバイス	音声入力元を選択します。書画カメラ音声の場合は「Document Camera」を選択します。																						
	フォーマット	入力音声フォーマットです。																						
ファイルの保存場所		「録画」や「描画のエクスポート」等でファイルを保存する際の保存先を変更します。																						
システム環境設定	言語	画面表示に使用する言語を変更します。																						

 録画	カメラ映像を録画して動画ファイルに保存することができます。 ● 動画ファイル形式 Windows : WMV 形式 (映像 =WMV1、音声 =OggVorbis) Mac : MOV 形式 (映像 =H.264、音声 =AAC)			
	<table border="1"> <tr> <td>録画開始</td> <td>ボタンを 1 回クリックします。録画を開始するとボタンの右に録画経過時間が表示されます。</td> </tr> <tr> <td>録画停止</td> <td>録画中は「■」(停止ボタン)が表示されます。「停止」ボタンをクリックして録画を停止することができます。</td> </tr> </table>	録画開始	ボタンを 1 回クリックします。録画を開始するとボタンの右に録画経過時間が表示されます。	録画停止
録画開始	ボタンを 1 回クリックします。録画を開始するとボタンの右に録画経過時間が表示されます。			
録画停止	録画中は「■」(停止ボタン)が表示されます。「停止」ボタンをクリックして録画を停止することができます。			

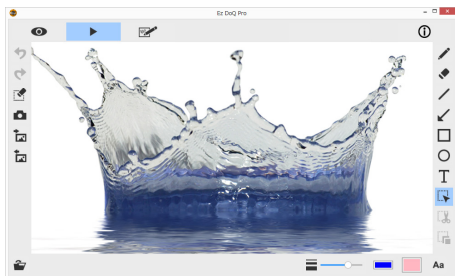
 鉛筆	画面上に自由に線を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。
 消しゴム	画面上に描画した絵柄の任意の部分を消去できます。消去する場合は、消去したい始点から終点までドラッグします。
 直線	画面上に直線を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。
 矢印	画面上に矢印を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。
 四角形	画面上に四角形を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。
 円形	画面上に円形を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。
 テキスト	画面上に文字を描画できます。文字を入力する場合は、入力したい箇所をクリックするとテキストボックスが表示されます。テキストボックス内に文字を入力した後、テキストボックスの外をクリックすると文字が画面上に描画されます。
 範囲選択	任意の範囲をドラッグして選択します。「切り取り」を使用して描画した内容を移動したり、「選択消去」を使用して削除する際に使用します。
 切り取り	「範囲選択」した後、「切り取り」ボタンをクリックすると選択範囲をドラッグして移動できる状態になります。
 複製 (コピー)	「範囲選択」した後、「コピー」ボタンをクリックすると選択範囲が複製され、ドラッグして移動できる状態になります。

	オートフォーカス	オートフォーカスを実行します。
	縮小／拡大	画像を縮小／拡大します。 ライブ時は書画カメラのズームアウト／ズームイン機能を使用します。
	輝度－／輝度＋	画像の明るさを変更します。 ボタン右のスライダーをドラッグして輝度を調整します。
	回転	画像を回転します。 ボタン右のスライダーをドラッグして角度を調整します。
	線幅	描画する際の線幅を変更します。 ボタン右のスライダーをドラッグして線幅を調整します。
	インクの色	描画色を選択します。
	塗りつぶしの色	図形を塗りつぶす際の色を選択します。
Aa	フォント	テキストで使用する書体を選択します。

Ez DoQ Pro –再生モード–

パソコンに保存されている静止画や動画ファイルを表示・再生します。
再生・再生中の画面上に描画することもできます。

画面の説明



画面左下の「ファイルを開く」をクリックして、ファイルを選択するとファイルが表示されます。



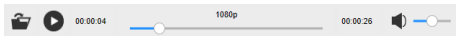
ファイルを開く



再生するファイルを選択します。

動画の再生

画面左下の「ファイルを開く」をクリックして、動画ファイルを選択するとファイルが表示され再生を開始します。

動画再生中は、画面下部の操作ボタンが表示されます。



 再生/停止	動画の再生/停止をします。 ボタン右のスライダーをドラッグして、任意の位置から再生することもできます。
 ボリューム	ボタン右のスライダーをドラッグして音量を調整します。

ツールバー（再生モード）

ボタンの機能については、ライブモードと同様です。

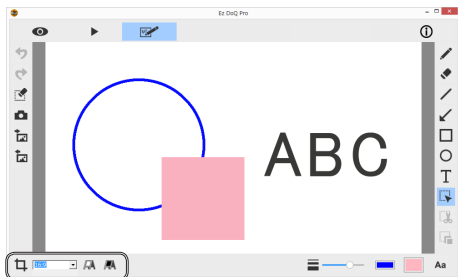
※本モードでは表示されないボタンがあります。

機能の詳細は「ツールバー（ライブモード）」(P.26)を参照してください。

Ez DoQ Pro –描画モード




無地の画面が表示され自由に描画することができます。
背景色は「白」と「黒」を選択できます。

画面の説明



画面設定ボタン

画面左下に画面設定ボタンが表示されます。




	アスペクト比	画面サイズを変更します。
	ホワイトボード	背景を白にします。
	ブラックボード	背景を黒にします。






ツールバー（描画モード）

ボタンの機能については、ライブモードと同様です。
※本モードでは表示されないボタンがあります。

機能の詳細は「ツールバー（ライブモード）」(P.26)を参照してください。

困った時は

問題	原因	対処方法
電源がオンにならない。	電源アダプターが本体やコンセントに正しく接続されていない可能性があります。	電源アダプターの片方をドキュメント カメラに接続し直し、もう片方をコンセントに入れ直してください。
動画や静止画像を撮影できない。	メモリーの空き容量が不足している可能性があります。 また、動画を撮影するにはSDカードが必要になります。	容量に空きのあるSDカードをセットしてください。 また、内蔵メモリーの不要な画像を削除して空き容量を増やしてください。
	書き込み禁止状態のSDカードを使用している可能性があります。	SDカードを書き込み可能状態にセットしてください。
接続しても画像が出力されない。	本製品が外部ディスプレイと正しく接続されていない可能性があります。	外部ディスプレイと接続しているケーブルをもう一度接続しなおしてください。
	接続している外部ディスプレイに対して正しい出力タイプが選択されていない可能性があります。	接続している外部ディスプレイに合わせて正しく出力タイプを設定してください。
	接続している外部ディスプレイに対して正しい解像度が選択されていない可能性があります。	接続している外部ディスプレイに合わせて正しく解像度を設定してください。
	本製品の出力スイッチが間違えた出力ポートを選択している可能性があります。	接続しているポートに合わせて正しくスイッチを設定してください。
	内蔵3インチ液晶画面に映像が表示されている可能性があります。	 [画面切替 (Display Toggle)] を押して、内蔵3インチ液晶画面から外部ディスプレイへ画像表示を切り替えてください。
	PC パススルーのLEDランプがオンになっている可能性があります。	PC [PC パススルー] ボタンを押してこの機能をオフにしてください。
画像がぼやけている。	撮影物とレンズの距離が適切でない可能性があります。	 [オートフォーカス (AUTO FOCUS)] ボタンを押してオートフォーカス機能を使用するか、  [手動フォーカス] ボタンを押して手動で調節してください。
		「動画を録画する／静止画像を撮影する」(P.18)記載の撮影距離をご確認ください。

問題	原因	対処方法
画像が反転している。	撮影物が推奨位置に置かれていない可能性があります。	 [反転] ボタンを使って、方向を調整してください。
画像が動かない。	カメラ画像が  [画面停止] に設定されている可能性があります。	コントロールパネルまたはリモコンの  [画面停止] ボタンを押して、静止機能を終了させてください。
ライトボックスのボタンが機能しない。	内蔵 3 インチ液晶画面に映像が表示されている可能性があります。	 [画面切替 (Display Toggle)] を押して出力される画面を切り替えてください。次に  [ライトボックス(LIGHT BOX)] ボタンを押して、3 インチ液晶バックライトを点灯させてください。
リモコンが機能しない。	電池容量がなくなっている可能性があります。	リモコン内の単 4 乾電池を交換してください。
	本製品のリモコン信号受信部が物に塞がれている可能性があります。	本製品の受信部の前にある物を移動させてください。
	リモコンと本体との距離が離れすぎている可能性があります。	本製品にもう少し近い位置に立ってリモコンを使ってみてください。
液晶画面に「メモリー エラー」または「カード エラー」のメッセージが表示される、またはメモリーカードが読み取れない。	SD カードのフォーマットが本製品に対応していない可能性があります。	本製品の [フォーマット] 機能を使って、カードをフォーマットしてください。
	SD カードが壊れている可能性があります。	メモリーカードを新しいものと交換してください。
静止画像を削除できない、または SD カード内にこれらが見つからない。	見えない静止画像が、内蔵メモリーに保存されている可能性があります。	静止画像を何枚か撮影した後に SD カードを挿入した場合に起きます。SD カードを取り外した後、これらのファイルにアクセスしてください。
パソコンで動画を再生できない。	再生ソフトウェアがパソコンにインストールされていない可能性があります。	映像コーデックが H.264、音声コーデックが PCM の AVI ファイルが再生可能なソフトウェアをインストールしてください。
本製品をテレビに接続した後、テレビ画面に画像が表示されない。	本製品が正しくテレビに接続されていない可能性があります。	本製品をテレビに、もう一度正しく接続し直してください。
液晶画面やコンピューターで画像を表示するときにノイズが発生する。	電源周波数の設定が、お使いの地域に合っていない可能性があります。	電源周波数の設定をしてください。詳細については、「電源周波数」を参照してください。

仕様

型番		PDP-4K13
対応機種	VGA (D-Sub 15pin) 入力端子, HDMI 入力端子またはコンポジット入力端子を搭載した映像入力機器、および USB2.0 ポートおよび CD-ROM を読み込み可能なドライブを搭載した Windows パソコン	
対応 OS	Windows 10 (32bit/64bit) / Windows 8.1 (32bit/64bit) / Windows 7 SP1 (32bit/64bit)	
電源	ドキュメントカメラ：AC アダプター (5V 2.6A) リモコン：単 4 乾電池 2 本	
カメラ仕様	イメージセンサー	1/3.2 インチ CMOS 約 1300 万画素
	撮影範囲 (mm)	420 × 315 (A3 サイズ相当)
	レンズ	26.8 - 348.9mm (35mm 換算) F1.9 ~ 2.3 光学 13 倍ズーム デジタルズーム 8 倍
	ライト	3 段階調光機能付き LED 照明、3 インチライトボックス
	静止画解像度	13MP (4160 × 3120) / 5MP (2560 × 1920) 2MP (1600 × 1200) / 0.8MP (1024 × 768)
	動画解像度	1920 × 1080 : 15/30fps、1280 × 720 : 15/30fp、 1024 × 768 : 15/30fps
	入出力	映像入力
映像出力		D-Sub15 ピン × 1、HDMI × 1、コンポジット × 1、 本体内蔵 3 インチ LCD × 1
音声入力		3.5mm モノラルミニ × 1、本体内蔵マイク × 1
音声出力		3.5mm モノラルミニ × 1、内蔵スピーカー × 1
USB		USB2.0 Type-B コネクター × 1
メモリー		内蔵メモリー：約 115MB 外部メモリー：SD カードスロット × 1 (最大 256GB)
HDMI 出力	4K/2K (3840 × 2160) : 30Hz FHD (1920 × 1080i) : 60Hz HD (1280 × 720) : 60Hz	
VGA 出力	UXGA (1600 × 1200) : 60Hz XGA (1024 × 768) : 60Hz	
VIDEO 出力	NTSC (720 × 480)、PAL (720 × 576)	
最大消費電力	5W	
動作環境	温度	0 ~ 40 度
	湿度	20 ~ 80%
外形寸法 (mm)	390 × 201 × 120 (収納時) 390 × 201 × 695 (使用時)	
質量	ドキュメントカメラ：約 2100g リモコン：約 51g (乾電池を含まず) AC アダプター：約 140g	

■ Web からのお問い合わせ

URL <https://www.princeton.co.jp/contacts.html>

■ 株式会社プリンストン テクニカルサポート

TEL 03-6670-6848

※つながらない場合は、E-mail でのお問い合わせもご利用ください

受付：月曜日～金曜日の 9：00～12：00、13：00～17：00（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

製品保証に関して

- ・万一、正常な使用状態において製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障の原因等の確認完了後、修理 / 製品交換対応させていただきます。なお、修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものといたします。
- ・修理 / 製品交換の有償無償の判断につきましては、弊社または弊社指定の保守会社により行わせていただきます。
- ・保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
- ・本製品の故障または使用によって生じた損害については、保証の範囲外となり、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・弊社は商品ごしらの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、黙示的にも明示的にもいかなる保証も行っており、互換性問題や特定用途での動作不良等により発生する障害、損害、損失等について一切の責任を負いません。
- ・一度ご購入いただいた商品は、弊社にて商品自体の不良が確認されない限り、返品または交換はできません。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承ください。

■保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となり有償修理となります。

- ・ご購入履歴が確認できない場合。
- ・保証書のご提示がない場合。または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
- ・取扱説明書記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
- ・弊社もしくは弊社指定の保守会社以外での修理、調整、改造、部品交換に起因した故障および損傷。
- ・設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
- ・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障および損傷。
- ・お客様の故意または重過失により生じた故障および損傷。
- ・お客様の責に帰すべき事由により生じた機能に影響のない外観上の損傷。
- ・接続している他の機器に起因して生じた故障および損傷。
- ・お買い上げ後の輸送や移動による落下、水などの液体こぼれ、水没等不適当なお取り扱い、または使用の誤りにより生じた故障および損傷。
- ・火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天災地変、異常電圧などにより生じた故障および損傷。
- ・オークションなどの個人取引や中古品として製品を入手した場合。

■保証期間内であっても、次の場合は無償 / 有償問わず一切の保証はありません。

- ・盗難された場合。
- ・紛失した場合。
- お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接的損害、HDD 等記憶媒体・記憶装置に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容の消失、破損、変更等により生じる損害、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用喪失による損害、設備および財産の損害、設備等の交換費用、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用（人件費、交通費、後日費）等、一切の損害につき弊社は、その責任を負いません。また、限定保証の範囲がされていない場合であっても、弊社は、契約上または法律上の一切の責任を負いかねます。
- 弊社は、製品を運用・使用した結果生じるあらゆる影響につき、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 消費者契約法等により弊社が賠償責任を負うこととなる場合、弊社はお客様が購入された弊社製品などの価格相当額を超えて賠償責任を負うものではありません。

製品修理に関して

- ・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社までお送りしていただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させていただきます。
- ・動作確認作業中および修理中の代替品・商品貸し出し等は、いかなる場合においても一切行っておりません。
- ・お客様に商品が到着した日から1週間以内、お客様より弊社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
- ・製造終了等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。
- ・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料をいただく場合がございますので予めご了承ください。
- ・お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料および運送料を請求させていただきます場合がございますので予めご了承ください。
- ・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付いただいた場合で、症状の再現性が見られない場合、および製品仕様範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させていただきます場合がございますので予めご了承ください。

修理 / お問い合わせについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

Web からのお問い合わせ

URL <https://www.princeton.co.jp/contacts.html>

株式会社プリンストン テクニカルサポート

TEL 03-6670-6848 * つながらない場合は、E-mail での問い合わせもご利用ください。

受付：月曜日～金曜日の9:00～12:00、13:00～17:00（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

製品保証規定

保証期間：1年保証

- お買い上げいただいた製品が、取扱説明書等に従った正常な使用状態で万一故障した場合に、本保証規定に従い無料にて故障の修理をいたします。
- 修理の際には製品と本保証書をご提示または添付の上、ご依頼ください。
- 保証期間内であっても、次の場合には有償修理となります。
 - 1) ご購入履歴が確認できない場合。
 - 2) 本保証書のご提示がない場合。または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
 - 3) 弊社もしくは弊社指定保守会社以外での修理、調整、改造、部品交換に起因する故障および損傷。
 - 4) 接続している他の機器に起因して生じた故障および損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送や移動による落下、水などの液体こぼれ、水没等不適当なお取り扱い、または使用上の誤りにより生じた故障および損傷。
 - 6) 火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天地異変、異常電圧などにより生じた故障および損傷。
 - 7) 寿命を有する部品や消耗品（バッテリー、乾電池等）の自然消耗、摩耗、劣化等による場合。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）
- 免責事項、製品保証に関する記載も併せてご覧ください。

保証書

製品型番：PDP-4K13

シリアルNo.

保証期間：お買い上げ日

年

月

日

から 1年間

フリガナ

お客様名：

様

〒

住所：

電話番号：

-

-

E-mail：

販売店名・住所・電話番号（販売店印）

印

PRINCETON

株式会社プリンストン

本社：〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 KALビル3F
URL：<https://www.princeton.co.jp>

